

多文化間精神医学会
多文化間精神保健専門アドバイザー
認定申請書類等一覧

申請にあたっては、すべての書類にわたって、正本1通、写し2通の
合計3通をご提出ください。

多文化間精神保健専門アドバイザー申請

- | | |
|-------------------------------|----|
| 1. 多文化間精神保健専門アドバイザー認定申請書（様式1） | 8 |
| 2. 履歴書（様式2） | 9 |
| 3. ケースレポート（様式3） | 11 |
| 4. 多文化間精神保健専門アドバイザー更新申請書（様式4） | 16 |

【様式1】

平成 年 月 日

多文化間精神医学会資格認定委員会 殿

所属機関・職

申請者氏名

⑩

多文化間精神医学会
多文化間精神保健専門アドバイザー認定申請書

標記について、下記のとおり所定の関係書類を添えて申し込みます。

記

1. 履歴書 (様式2)
2. ケースレポート (様式3)
3. 資格認定研修会参加証 (写し)
4. 多文化間精神保健専門アドバイザー審査料振込証明書 (写し)

【様式2】

多文化間精神保健専門アドバイザー認定申請用
「履歴書」

申請番号				(年号は西暦年でご記入ください。)		写真張付欄 正面・脱帽・上半身 4.5×3.5cm (写真の裏面には必ず 氏名を書くこと)
(フリガナ)						
氏名						
生年月日	年 月 日生 (歳)	性別	1. 男 2. 女			
所属			役職名			
所属機関 住 所	〒				連絡先 1. 自宅 2. 勤務先	
電 話		FAX		E-mail		
自宅住所	〒□□□□-□□□□					
電 話		FAX		E-mail		
学 歴	出身校： 年 月 卒業					
学 位	年 月 大学にて (1. 修士 2. 博士 ()) を取得					
学会入会日	年 月 日入会		本学会会員番号			
他学会の取得専門医等名称			専門医等番号		取得年月日	

【様式 2 - 2】

申請番号

(年号は西暦年でご記入ください。)

職 歴	年 月～ 年 月まで		
	年 月～ 年 月まで		
	年 月～ 年 月まで		
	年 月～ 年 月まで		
	年 月～ 年 月まで		
	年 月～ 年 月まで		
	年 月～ 年 月まで		
研 究 歴	主な研究事項	当該研究に 従事した期間	従事した機関名
	1.	年 月～ 年 月まで	
	2.	年 月～ 年 月まで	
	3.	年 月～ 年 月まで	
	4.	年 月～ 年 月まで	
	5.	年 月～ 年 月まで	
ボランティア 活動歴	ボランティア活動名称	ボランティア活動に 従事した期間	ボランティア団体名
	1.	年 月～ 年 月まで	
	活動内容 (100 字以内) :		
	2.	年 月～ 年 月まで	
活動内容 (100 字以内) :			

【様式 3】

申請番号	
------	--

平成 年 月 日

ケースレポート

フリガナ	
氏 名	
所 属	

1. 記載するケースレポートは、多文化間精神医学，多文化間精神保健に関連した 2 事例とする。
事例には，集団・組織に関するものも含む。
2. 各ケースごとに，原則として，性別，年齢，職業，家族歴，生活歴，主訴，問題発生から来談までの経過，現在の症状または問題点，治療または相談の経過，考察（申請者の多文化間精神医学に対する基本姿勢を含めること）などを 2,000 字以上 3,000 以内で記載し，添付する。診療に従事した場合は疾患名，既往歴も記載する。
3. 筆頭著者として専門誌または専門書に掲載された多文化間精神医学に関する論文 1 編をケースレポート 1 編に代えて申請することができる。その場合には，論文の別刷りまたは写しを添付する。

標記について，下記のとおり所定のレポート 2 例を添えて提出いたします。

【ケースレポート表題】

1.
2.

【様式3-2】

申請番号	
------	--

ケースレポート1

表題	
----	--

--

【様式 3 - 2】

<ケースレポート1:No. >

申請番号	
------	--

--

【様式 3 - 3】

申請番号	
------	--

ケースレポート 2

表 題	
-----	--

--

【様式 3 - 3】

<ケースレポート2:No. >

申請番号	
------	--

--

【様式4】

平成 年 月 日

多文化間精神医学会資格認定委員会 殿

資格認定番号

所属機関・職

申請者氏名

㊟

多文化間精神医学会
多文化間精神保健専門アドバイザー更新申請書

標記について、下記のとおり所定の関係書類を添えて申し込みます。

記

1. 多文化間精神保健専門アドバイザー認定証（写し）
2. 学術活動などに関する単位を20単位以上取得したことを証明する資料
3. 更新料振込証明書（写し）
4. 資格認定研修会参加証（写し）